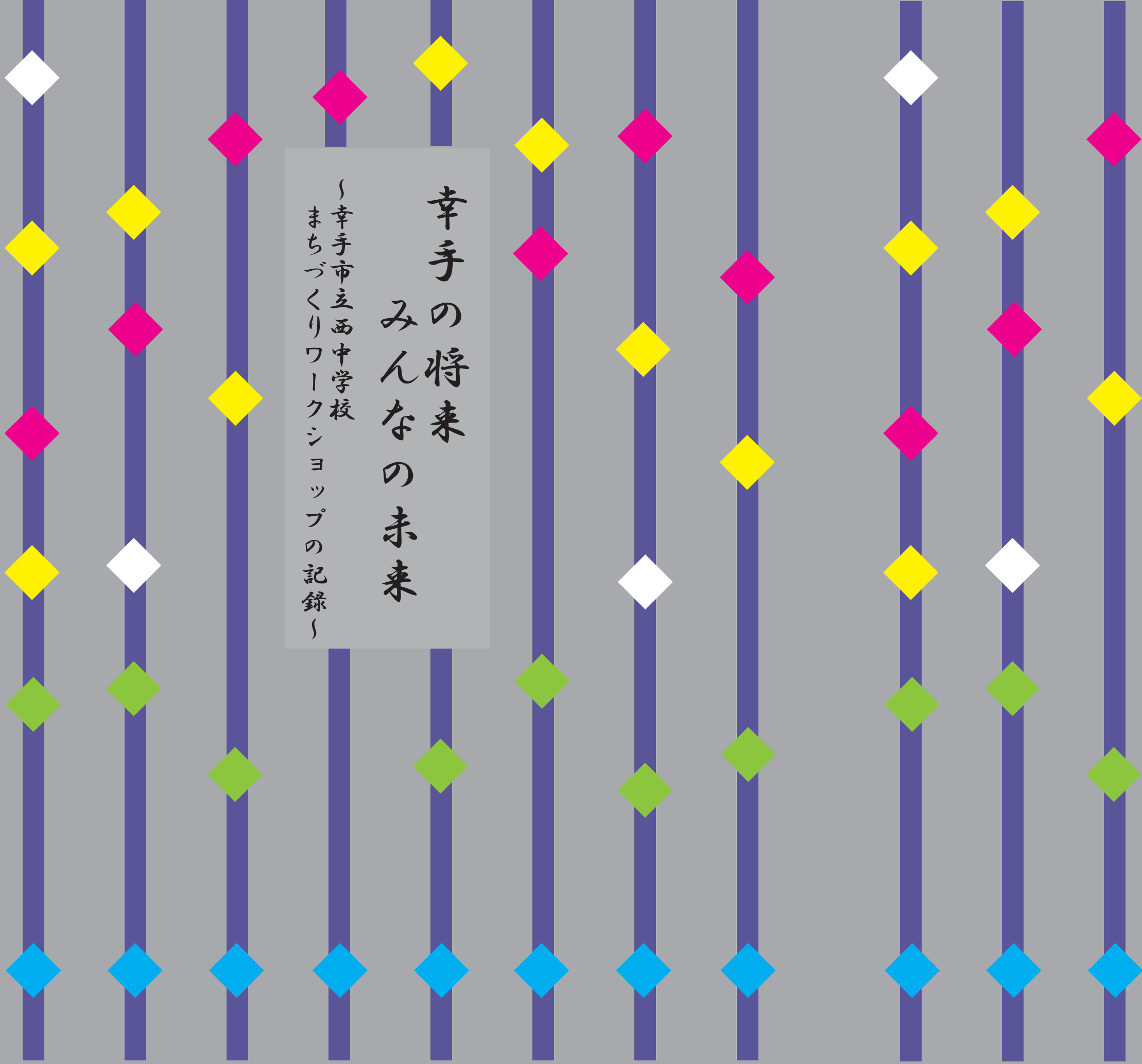


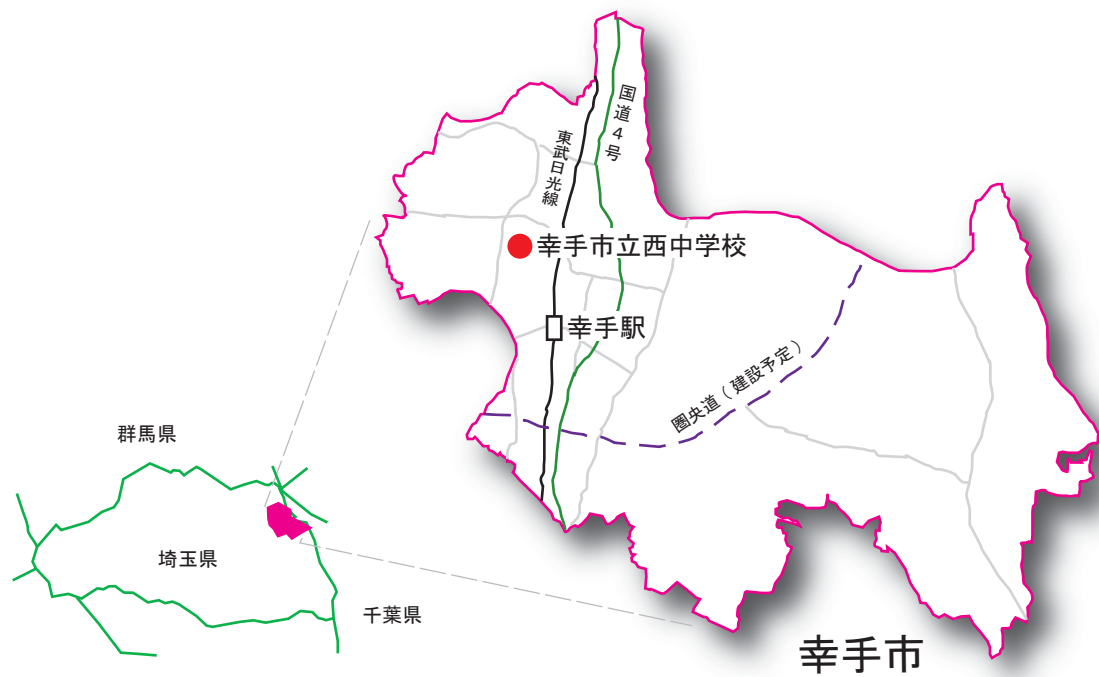
幸手の将来
みんなの未来

〓幸手市立西中学校
まちづくりワークショップの記録〓



はじめに

このレポートは、二〇〇七年六月二七日に埼玉県幸手市立西中学校で開催された、まちづくりワークショップ「幸手の将来みんなの未来」の記録です。西中の一年生一八二名と幸手市職員一〇名、埼玉県職員三名、東京工業大学の教員と学生など三〇名が参加し、楽しく盛大に、中学生のふるさととなる幸手のまちの将来のことを考えました。多くのイメージが描かれ、提案が出されました。また、市や県の職員や大学教員、学生と中学生が顔と顔をつき合わせて、一緒に自分たちのまちのことを考える貴重な機会でもありました。わたしたち二二〇名余り、どのように、なにを、一緒に考えたのか、どうぞその風景と結果をご覧ください！



目次

はじめに

一頁

目次

二頁

ワークショップ・プログラム

三頁

い 小林部長からの挨拶

三頁

ろ 幸手市職員のライフストーリー

四頁

は みんなの未来を考えよう

五頁

に 将来の幸手を考えよう

五頁

は みんなのライフリボンを見てみよう

七頁

みんなの未来結果発表！

一一頁

将来の幸手結果発表！

一五頁

おわりに

二一頁



ワークショップ・プログラム



小林部長からの挨拶

幸手市駅周辺開発部の小林勇部長から、幸手市立西中学校の一年生一八二人に五分間のビデオ・メッセージが送られました。(小林部長も中学校にはいたのですが、五つのクラスにいつペンにはご挨拶できないので、ビデオに収めてあったのです。)内容は、まずワークショップへの参加のお礼、そして幸手の歴史と現在の中心市街地の課題と施策の展開、そしてまちの将来にとって若者の意見がいかに大切なものであるか、ぜひ中学生の皆さん、今日はふるさとの将来について友達や市の職員や大学生のお兄さんお姉さん

んたちと真剣に議論し、貴重な意見を幸手にください！というものでした。小林部長の幸手への熱い思いに、どの組の生徒も食い入るようにビデオを見ました。

幸手駅周辺は今・・・

幸手駅周辺は今後大きく変わろうとしています。幸手駅の東口では幸手駅東口駅前広場の整備、幸手停車場線(駅前通り)の整備、幸手駅西口では面積約一五ヘクタールの幸手駅西口土地区画整理事業、そして幸手駅の駅舎を含む、西口と東口をつなぐ自由通路も整備されようとしています。



幸手市職員ライフストーリー



五人の幸手市の職員の方から、今どのようなお仕事をしているのか、どうして、どんなふうにな幸手市の職員になったのかを、ライフ・イベント・カードと模造紙を使って、お話していただきました。一組は狩野一弘さん(駅周辺開発事務所)、二組は小川伸朗さん(市民生活部くらし安全課)、三組は金子勝彦さん(建設経済部道路河川課)、四組は原太夫さん(教育委員会生涯学習課)、五組は大竹章夫さん(建設経済部都市整備課)が、最初はちよつと恥ずかしそうに、そして次第に熱心に、幸手市と自分史を重ねてみせてくださいました。

「狩野さんのお話」

私は幸手市で生まれ、大学進学をきっかけに幸手市を離れました。二二才で幸手市に戻り、二六才のときに幸手市職員になりました。現在は幸手市駅周辺開発事務所区画整理事業の仕事に携わっています。三六才のときに結婚し、二人の子供がいます。五才の息子と三才の娘です。将来の夢は、息子が免許を取ったときに一緒にドライブをすること、娘が二〇才になったときにデートすることです。



は

みんなの未来を考えよう

いよいよ一年生のみんなの出番です。一クラス六班、全部で三〇班に分かれ、ライフ・イベント・カードと模造紙を使って、将来の自分の人生を考えました。大学や専門学校に行こうか、野球の選手になるうか、転職したり独立して会社経営も悪くない、何歳くらいで結婚しようかな、子どもは何人ほしいかしら、などなどなど。同じ年に生まれ、同じ年に小学校や

中学校に入学したみんなも、それぞれ違う一人ひとりの人生を歩んでいきます。また、幸手市に住んでいる期間、いないと思う期間をマジックで塗り分けました。ずっと幸手にいる人、大学入学時に出て帰らないと思う人、結婚したら帰ってこようと思っている人、などなどなど。一八二人の自分史と幸手市の重ねあいが、分かってきました。

に

将来の幸手を考えよう

さて、今度は幸手市の将来をみんなで考えてみました。まず、何才の時の幸手を考えるか決めます。すると、例えば自分たちが、二〇才の時に幸手にあればいいもの、三〇才の時にはこうであって欲しいもの、お父さんやお母さんの

歳に近い四〇才になったらどんな事や物が必要になるのか、いろんなことが出てきます。そこで班の仲間と話し合い、「その頃には〇〇なまちになっているといいな！」と、まちづくりのテーマを決めました。それからみんな、ポストイットに思いのまま自分の意見を書いていきました。「若者が集まるまち」って具体的

にはどんなイメージなんだろう？「高齢者にやさしいまち」って何が必要なの？「緑豊かなまち」に向かうべきなのに木は減っていないか？「子育てしやすいまち」にはきれいな環境が残らねば！！などなど、数え切れない意見がポストイットに記され、さらに提案シートに描かれました。一年生から三〇班分、まちづくりへの八四の提案が出されました。





みんな体育館に移動して、教室で作成した自分史と幸手市の重ねあいを、ここで長さ四メートルのリボンに写しました。幸手にいる期間は水色、いない期間は濃青か濃赤のリボンを繋いで、進学や就職、結婚や出産のカードもくっつけて、最後に結婚カードにウエディング・ベル（鈴）を留めて、ライフ・リボンの完成です。完成した一人ひとりのライフ・リボンを天井から降りてきたロープに結び、ロープを引き上げると、四メートル、四〇才までの、西中一年生一八二名のライフ・リボンが、体育館にたなびきました。ちょうど七夕かざりのように、みんなの人生が限りなく天を目指して伸びてゆくように、色とりどりのリボンとカードは揺れ、そのたびに鈴音が響きます。

全員のリボンが上がった後、最後のプログラムが始まりました。

西中一年生のライフ・リボンの確認です。一〇年後に幸手にいる人はリボンを振って鈴をならしてみて！ 鈴の音から何人

くらい鳴らしたと思う？ 実は九八人でした。そして、みんなが二二歳の頃の幸手への提案は、「若者が集まるまち」が圧倒的でした。二〇年後に結婚している人は？

鈴はほとんど鳴りっぱなし！ みんなが三二歳の頃の提案には、「高齢者にやさしいまち」「子育てしやすいまち」「緑豊かなまち」が並びました。

幸手が好きな人、これからも好きな人、というのが最後の質問。これはリボンが切れそうなほど振られ、鈴の音が体育館を満たしたのです。

いよいよまちづくりワークショップもフィナーレです。ワークシヨップの最初にビデオで挨拶してくれた、幸手市の小林部長が、みんなのライフ・リボンの中央に進みます。市役所の職員の九名の方も部長に続きます。

「皆さん、ありがとう！ 今日いただいた皆さんの意見は、みんなのふるさと幸手にとって、大変貴重なものです。これらがちゃんと生きるように、町田英夫市長に伝え、また今日来れなかった市の職員にも伝えます。今日は、本当にありがとう！！」





みんなの未来 結果発表！



仕事パート1

どんな仕事をしたい？ランキング

男子	一位	サラリーマン	10人
	二位	野球・サッカー選手	9人
	三位	先生	3人
女子	一位	保育士・幼稚園先生	9人
	二位	パティシエ・シェフ	9人
	三位	ペット屋・飼育員	4人

仕事パート2

ランキング番外編

漫画家 (4人)	デザイナー (3人)
女子アナ (1人)	市長さん (1人)
パイロット (1人)	県庁職員 (1人)

何歳で就職？

平均	22才	一番早い人	15才
		一番遅い人	33才

結婚

結婚するつもり？

結婚するつもり	161人	しないつもり	21人
---------	------	--------	-----

何歳で結婚？

平均	26才	一番早い人	19才
男子	25.6才	一番遅い人	70才
女子	26.4才		

はじめに

ライフ・イベント・カードと模造紙を使って作った一人ひとりの人生を下の図に表現しました。西中一年生、一八二人の人生が並んでいます。色がついたひし形が、就職、結婚、子どもなどのライフ・イベント・カードを表現しています。

また、青色の部分はみんなが幸手市に在る期間、うすい黄色が幸手市にはいないと思う期間を表しています。

それではみんなの人生を、それぞれのライフ・イベント毎に見ていきましょう。

大学・専門学校

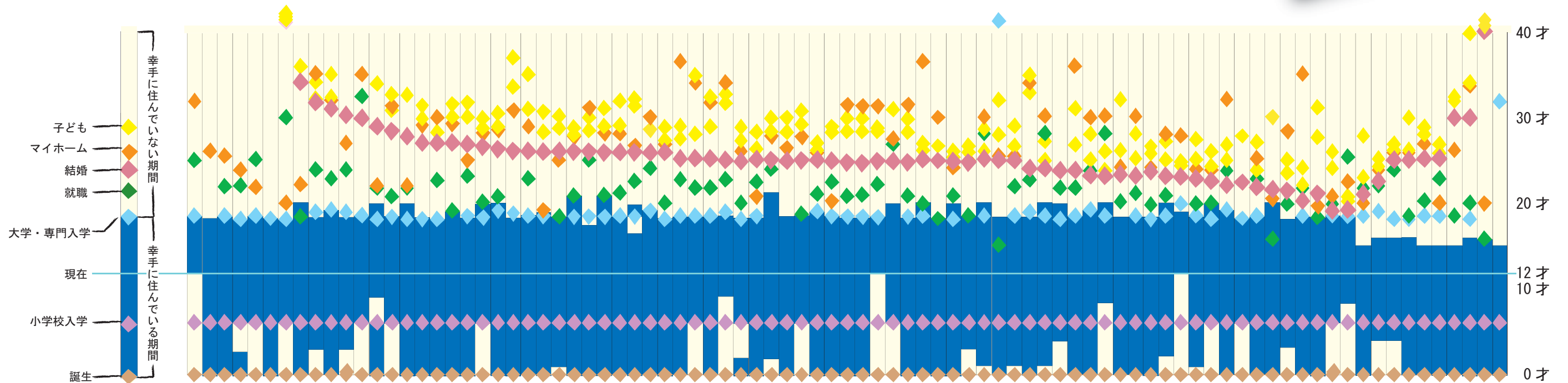
大学・専門学校に行こうと考えている人は一五二人、中学や高校を出て働こうと考えている人は三〇人です。

仕事

働き始める年齢は一番早い人で一五才、二二才で働き始める人が一番多くて四〇人います。男子に多かった仕事はサラリーマン、野球・サッカー選手、先生、料理人です。女子に多かった仕事は、保育士・幼稚園の先生、パティシエ、ペット屋・飼育員です。男子と女子では仕事の内容がすごく違っていることがわかります。その他では、漫画家、書道家、県庁職員、小説家、消防士、弁護士、本屋、大工など、本当にたくさんの仕事をあげています。

結婚

結婚すると答えた人は一六一人います。一番早く結婚する人は一九才、一番遅い人はなんと七〇才！です。平均では二六才と全国平均の二八・五才よりも少し早い結果となっています。



幸手の在住期間

幸手に住み続ける人	25人
幸手から離れる人	157人
きっかけ…	
大学・専門学校 就職	62人 38人
幸手に戻ってくる人	20人

番外編 ブランクカード



ブランクカードのランキング！

一位	海外旅行	17人	
二位	留学、外国に住む	12人	
三位	車・免許	バイト	8人



こんなカードも！

「お店を作る」	「宇宙旅行」	「総理大臣」
「別荘」	「宝くじ」	「社長」

マイホーム

マイホームを買う人	172人
幸手にマイホーム	51人
幸手以外にマイホーム	121人
マイホームを買わない人	10人

子ども



子どもがほしい人

156人

一人…

29人

三人…

10人

二人…

115人

四人以上…

2人



何歳で子どもが生まれる？

平均

28.4才

一番早い人

20才

一番遅い人

70才

子ども

子どもを持つと答えた人は一五六人います。子どもの人数では「一人」と答えた人は二九人、「二人」と答えた人が一番多く一五一人います。中には「六人」と子どもさんを考えている人もいます。

マイホーム

将来マイホームを持ちたいと答えている人は一七二人もいます。ほとんどの人が将来自分の家を持ちたいと考えているようです。年齢をみると、三〇才のときにマイホームを買おうと考えている人が一番多いようです。

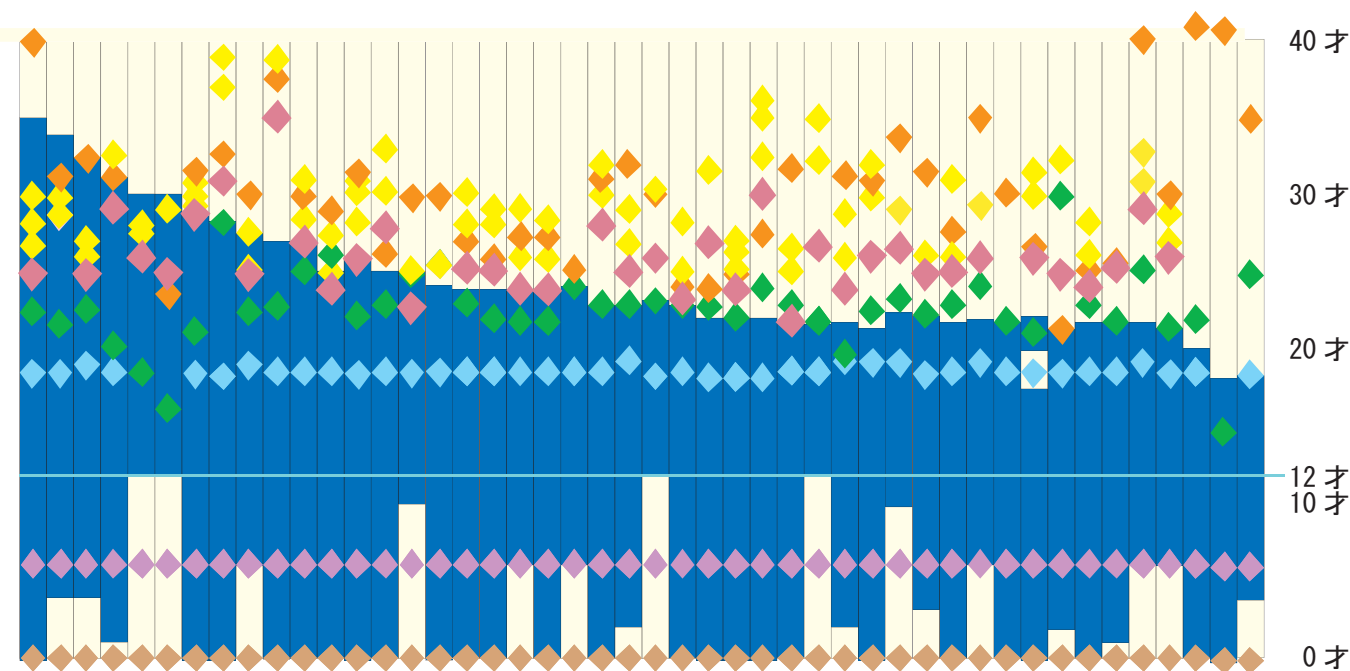
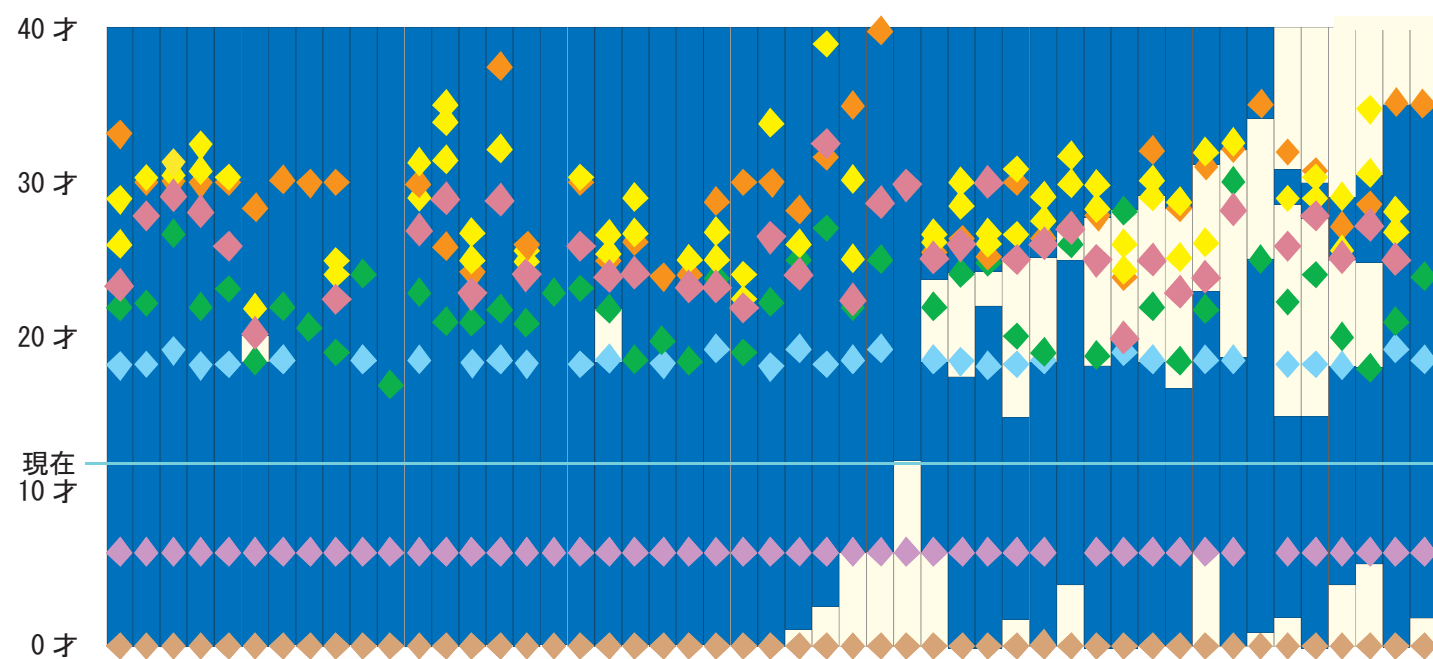
ところで、みんなはどこにマイホームを構えるのでしょうか？マイホームを買うと答えた年齢の時に、幸手に住んでいるかどうかみてみましょう。幸手に「住んでいる」と答えた人は二五人、「住んでいない」と答えた人は一四七人います。多くの人が幸手以外の場所に自分の家を持つことになると考えているようです。

ブランクカード

イベントカードの中には自由に書けるブランクカードもあります。ブランクカードは合わせて九八枚ありました。その中で一番多かったものは、「旅行」で一七人、行き先のほとんどが海外です。中には「宇宙旅行」「南の島に住む」といった夢もみられます。他には「高校入学」「携帯をもつ」など、近い将来に強い関心をもっています。また「別荘」「宝くじを当てる」「社長」「総理大臣」といった夢もみられます。

幸手で過ごす時間

西中一年生みんなが四〇才までの間に「幸手に住んでいるか」どうかを答えてもらっています。幸手に住み続けると答えた人は二五人います。これは七人中六人が何かのきっかけで幸手を離れて生活するということです。そのきっかけは、「大学・専門学校」への進学がもっとも多く、六二人が答えています。幸手に戻ってこようと考えている人は二〇人います。そのうち一二人はマイホームを買うときに幸手に戻ると考えています。



将来の幸手 結果発表！

◆ 将来の幸手への提案

左の図はみんなが何才ごろの幸手について、どんなテーマで考えた提案なのかをまとめたものです。

全体としては、二〇代の提案が最も多く計一七班から出されており、続いて三〇代の提案が計八班、一〇代の提案計四班、四〇代の提案が一班ありました。

年代ごとのテーマの特徴をみると、一〇代〜二〇代前半で、「若者が集まるまち」についての提案が多く（全九班中八班）、二〇代全体を通して「買い物物が便利なまち」について提案が多くあります。三〇代以上になると、「高齢者に優しいまち」「子育てしやすいまち」など子どもや高齢者、観光客など、色々なニーズを考えた提案に変わっていくことがわかります。

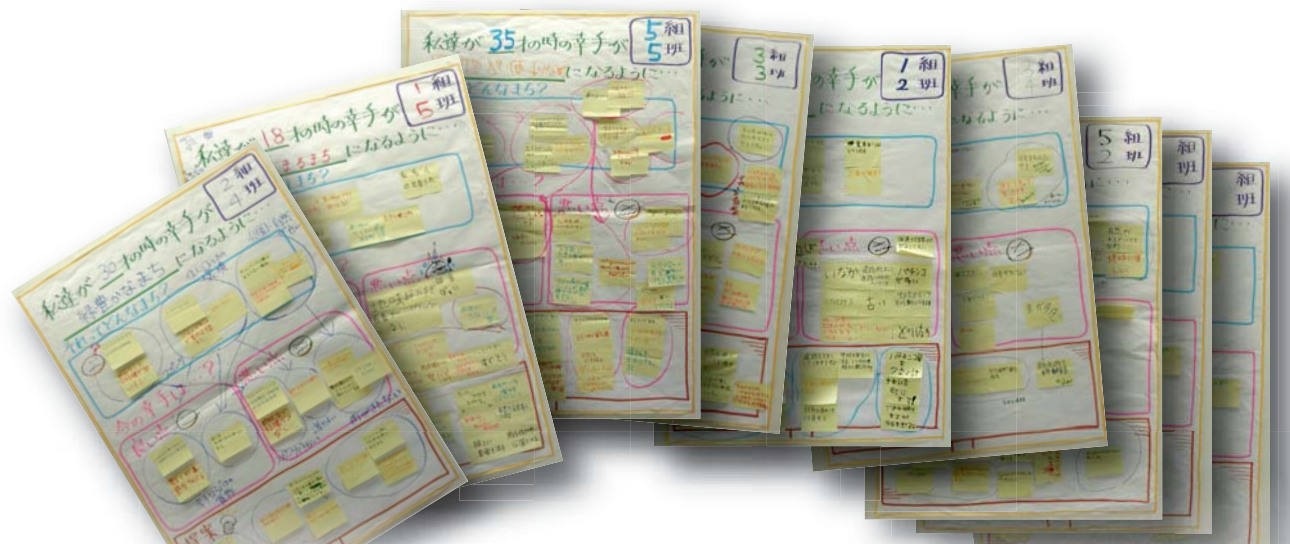
具体的な提案の内容は、「ショッピングモールをつくる」など、施設の充実を求める意見や、「それぞれの家が植物を植えて、きれいなまちをつくる」など、皆さんの提案が出されました。

◆ 話し合いのテーマとイメージ
将来の幸手については、三〇班それぞれがまちづくりのテーマを選び、選んだまちのイメージ、現在の幸手における良いところ・悪いところ、将来の幸手に対する提案について考えました。各グループが話し合った将来のテーマは次のようになっています。

- ・若者が集まるまち（計九班）
- ・買い物物が便利なまち（計六班）
- ・緑豊かなまち（計四班）
- ・子育てしやすいまち（計二班）
- ・高齢者にやさしいまち（計二班）
- ・観光客が集まるまち（計二班）
- ・その他（計五班）

また、班の話し合いの中で出た意見の数は、まちのイメージについて三一二件、良いところ一四〇件、悪いところ二四二件、提案二四〇件でした。合計すると、なんと九三五件！たくさんの意見ができました。

それでは将来の幸手への提案、まちの良いところ、悪いところを見てみましょう。



将来の幸手への提案

若者が集まるまち

10代

- ・道路を広くしてゴミのポイすてをなくす
- ・町に緑や公園を増やす
- ・学校・駅周辺にマンションを増やす

- ・商店街の中に公園を作ったり音楽を流す
- ・幸手駅の周囲や中に飲食店や休憩所を作る

- ・使っていない田（空き地）をお店にする
- ・街灯をもっと多くして明るくする
- ・ドブなどをキレイにするボランティア活動を行う

- ・自然を減らして
- ・道を広く整備して
- ・大宮のようなお店を増やす

20代

- ・図書館や大学を作り学生に来てもらう
- ・おしゃれなデートスポットやショッピングモールを作る
- ・自然を残す

- ・色々な店が入っているデパートを作る
- ・人が遊びにきてとまれるホテルや旅館をつくる

- ・色々な種類のお店を増やす
- ・交通の便を良くする
- ・環境に優しい町
- ・合併
- ・幸手宝くじ
- ・たばこ税

- ・まちをきれいにする（ゴミ、犬のフン、タバコ、ライター）
- ・スポーツ施設をつくる（テニス、バスケ、・・・）
- ・食べ物が買えるお店をつくる

買い物が便利なまち

20代

- ・新しい店を増やす
- ・道を広くして安全にする
- ・駅前をキレイにして人が来やすくする

- ・駅前に大きな店をつくる
- ・細い道路を少なくする
- ・自然・イベントを大切にする

- ・集まっている店と近所の店が協力する！
- ・店に行くための道を安全にする！
- ・ユニバーサルデザインの店を増やす！
- ・緑をエムズタウンに増やす！

- ・新しい店を増やして都会らしく流行にのって有名にする
- ・交通をよくして安全なまちにする
- ・いいイメージになる様にキレイなまちにする

- ・若者が集まるイベント
- ・ムダづかいをなくす（道路の舗装など）
- ・市のしていることを宣伝する（幸手を人気に）

30代

- ・小さい店を近所にたくさんつくる
- ・安くてよいものがある店をつくる
- ・店の場所をわかりやすくする
- ・でかくて品物がいっぱいそろっている店をつくる

30代

- ・植林をして木が減るのをくいとめる
- ・川のゴミを拾ってきれいな川にする
- ・歩道・道路をきれいにする

- ・ベビーカーで移動できるよう段差をへらす！
- ・公園や保育園をふやしゴミのないきれいな町に！
- ・子ども服とかあるデパートがほしい

観光客が集まるまち

30代

- ・自然環境にやさしい遊び場をつくる
- ・人に優しい観光地になる

40代

- ・権現堂公園駅を作る（東武日光線）
- ・権現堂公園付近に大駐車場を作る

緑豊かなまち

20代

- ・街をキレイにする
- ・ボランティアで自然を増やす

- ・みんなでゴミ拾いをする
- ・川や木々などを育てて、次の世代に回す
- ・自然を大切にすることをみんなに伝える

30代

- ・あいている土地田んぼなどをグラウンドにする！
- ・田んぼを広い公園などにして、ゴミ箱を置き、きれいな街に！
- ・それぞれの家が植物を植えて、きれいな街をつくる！

- ・ゴミを拾い、捨てない！
- ・中学を幸中みたいに（木やクローバーがいっぱいある）
- ・川をきれいにして森をつくる

高齢者にやさしいまち

30代

- ・植物を植える
- ・道路を広くする
- ・川や道をきれいに！
- ・公共施設を使うときに割引をつける
- ・公共施設をユニバーサルデザインにする
- ・市内のトイレをキレイにする

子育てしやすいまち

買い物物ができて遊べるまち

- ・緑を大切にする街
- ・駅前がにぎやかでおもしろい街

安全で豊かなまち

- ・桜や菜の花など自然豊かな街づくり
- ・事故ゼロの安全な街づくり道づくり

緑が豊かでにぎやかなまち

- ・商店街に木を植えてお年寄りにもやさしいまち

交通が便利なまち

- ・自動車・歩行者・自転車が安全にすれちがえるような広い道路にする
- ・ふみ切りがおりる時間をきちんと決める
- ・ひょうしきを増やしたり、歩行者用の道を作って、歩行者にとって安全なまちにする
- ・車を少なくするために幸手市内では歩いて移動する

◆ 幸手の良いところ

幸手の良いところとしては、「権現堂や祭り・歴史がある」、「自然がたくさんある」、「人々の気質がよい」、「買い物する場所が増えている」という点があげられました。特に、「桜がきれいである」(最多数意見)、「祭りが楽しい」、などの意見が多くあがっているように、まちの歴史や文化などの特徴は、みんなにも誇らしいものとして受け止められていることがわかります。「自然がたくさんある」ことに對しては、「地味で田舎なところが嫌だ」という意見が多少あげられていた反面、「木・緑がたくさんある」、「田や農家が多い」などといった点を評価している意見も多く見られます。

最後に、買い物する場所があるという意見では、「昔ながらの商店街がある」といった近くの商店街を評価する意見と、「エムズタウンがある」など、ショッピングモールができたことを好ましく思っている意見があげられました。

◆ 幸手の悪いところ

幸手の悪いところとしては、「雰囲気寂しい」、「駅・駅前が寂しい・不便」、「遊ぶところが少ない」、「ゴミが多い」、「自然が少なくなってきた」といった点が多くあげられています。特に「全体的に寂しい、にぎやかでない」、「地味」といった幸手のまち全体の雰囲気寂しいという意見があります。

次に、「遊ぶところがない」という意見が多くあげられています。内容を見ると「みんなで遊べるような施設、店がない」、「広くてスポーツできるところがあまりない」、「公園が少ない」などであり、遊び場が少ないと感じている人が多いことがわかります。

また、「ゴミが散らかっていて汚い」、「ポイ捨てが多い」などの意見も多く、幸手のまちが美しくないという印象を持っている人が多いことがわかります。

最後に、自然が少なくなっていることを心配する意見も目立ちました。川が汚いことや田んぼが減っていること、また、公園や道端のゴミなどが、悪い点として多数あげられました。

幸手の悪いところ (242)

遊ぶところが少ない (22)

- ・皆で遊べるような施設、店がない (3)
- ・若者が集まる店、場所が少ない (4)
- ・小さい子が遊べるところが少ない
- ・広くてスポーツ (野球、テニス、サッカーなど) ができる所があまりない (4)
 - ・ただで入れるテニスコートがない
 - ・雨が降るとグラウンドがぐちゃぐちゃで使えない
- ・公園が少ない、狭い、汚い (6)
 - ・遊具が古い、錆びている (2)
 - ・緑 (木や芝生) が少ない

交通の便が悪い (5)

- ・いろいろな場所に行くのに、交通が良くない
- ・幸手駅の線の少なさ
- ・他の所から来る人が東武線だけだから来づらい
- ・タクシーが通ってない
- ・国道4号線はよく混む

駅、駅前が寂しい・不便 (14)

- ・駅、駅前が寂しい、暗い、汚い (7)
 - ・駅がしょぼい！新こしみたい店がほしい！
 - ・買い物ににくい、大きい店がない (3)
 - ・いちいち歩きで500mくらい行かないといけないからめんどろ
- ・駅にエレベーターがない (2)

ゴミが多い (23)

- ・ゴミなどが散らかっていて汚い (11)
- ・ポイ捨てが多い (8)
- ・犬の糞がいっぱい落ちてる (3)
 - ・臭う

その他 (18)

- ・図書館、病院、児童館など施設が少ない遠いなど充実していない (11)
- ・バリアフリーが少ない
- ・幸手市出身の有名人がいない
- ・観光客の来る場所が少ない
 - ・注目されるイベントやお店がない
 - ・権現堂は祭がないとしょぼい
- ・観光地を作りすぎると住む場所が減る
- ・家が多すぎる

雰囲気が寂しい (28)

- ・にぎやかでない、全体的に寂しい (3)
- ・地味、田舎すぎる (6)
- ・田んぼが多い (3)
- ・若者が少ない (3)
- ・人が少ない、別のまちへ出て行ってしまう (2)
 - ・服装がダサイ
 - ・イケメンがいない

幸手の良いところ (140)

自然がたくさんある (24)

- ・田舎なところ (2)
- ・自然がたくさんある (6)
- ・木、緑がたくさんある (7)
- ・田や、農家が多い (7)
- ・生き物がたくさんいる (2)
- ・東京より空気がきれい

祭・イベントがある (10)

- ・祭がたくさんあってにぎやか (6)
- ・イベントを皆で楽しんでいる (2)
- ・祭などで、季節を感じられる
- ・権現堂でドラマ、映画撮影がある

人々の気質がいい (5)

- ・人が優しい (2)
- ・みんな元気
- ・悪いことをする人がいない
- ・犬に餌をあげる

歴史的なものを大切にしている (5)

- ・歴史的なものがある (権現堂や、日光街道、昔天皇が来ていたこと) (3)
- ・昔の景色が残っている
- ・昔ながらの味がある

暮らしていて安全 (10)

- ・車が少なく、道路が混んでいない (2)
- ・交通事故があまりない (3)
- ・犯罪が少ない (2)
- ・暴走族がいない
- ・夜の幸手は平和 (静か)
- ・交通安全に近所の人が見回りに来ている

人が増えてきている (5)

- ・人口が増えそうだから家がたくさんできている
- ・マンションなどが増えている
- ・新しい家ができてきた
- ・幸手市の市民が増えるかも
- ・家が多い

権現堂がある (29)

- ・桜がきれい (12)
- ・権現堂桜堤がある (10)
- ・季節によって様々な花を見ることが出来る (7) (桜、菜の花、紫陽花、彼岸花)

買い物する場所がある (21)

- ・昔ながらの商店街がある (5)
- ・近くに店があり、行きやすくていい

など

- ・エムズタウンがあって、いろいろ買えたり見たり、食べたりできるところが便利 (5)
- ・エムズタウンなど、そういうお店の集まりが増えている (4)

など

私達が30才の時の幸手が(5組3班)
子育てしやすいまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、⑤人が外にいます。
私達の③人が結婚していて、④人が子供がいます。

そこで...

- ベビーカーで移動できるようにする
- 公園や公園で遊ぶ子供にやさしい環境を作る
- 子どもが安心して遊ぶ公園を作る

を提案します

私達が
三〇代の時の
幸手

私達が20才の時の幸手が(5組2班)
緑豊かなまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、②人が外にいます。
私達の①人が結婚していて、①人が子供がいます。

そこで...

- 自然環境を大切にする
- 川や池など自然環境を大切にする
- 自然環境を大切にする

を提案します

私達が20才の時の幸手が(1組2班)
買い物が便利なまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、⑥人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 新しい店を増やす
- 交通を良くして安全にする
- いいイメージになるようにする

を提案します

私達が
二〇代の時の
幸手

将来の
幸手への
提案

私達が35才の時の幸手が(1組6班)
子育てしやすいまち になるように...

私達の②人が幸手にいて、④人が外にいます。
私達の⑥人が結婚していて、④人が子供がいます。

そこで...

- 植林活動が盛んになる
- 川のゴミを拾ってきれいな川にする
- 歩道・道路をきれいにする

を提案します

私達が35才の時の幸手が(5組5班)
買い物が便利なまち になるように...

私達の④人が幸手にいて、③人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 小規模な店舗を増やす
- 安く良い物があふれる店
- 子育てしやすい環境を作る

を提案します

私達が20才の時の幸手が(4組6班)
買い物が便利なまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、①人が外にいます。
私達の①人が結婚していて、①人が子供がいます。

そこで...

- 緑豊かに暮らす

を提案します

私達が20才の時の幸手が(5組1班)
買い物が便利なまち になるように...

私達の③人が幸手にいて、③人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 新しい店を増やす
- 道を広くして安全にする
- 駅前を整頓してイメージアップ

を提案します

私達が20才の時の幸手が(2組5班)
若者が集まるまち になるように...

私達の③人が幸手にいて、④人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- まちをきれいにする
- スポーツ施設を増やす
- 食べ物が集まるお店を増やす

を提案します

私達が
一〇代の時の
幸手

私達が30才の時の幸手が(3組3班)
観光客が集まるまち になるように...

私達の②人が幸手にいて、④人が外にいます。
私達の④人が結婚していて、④人が子供がいます。

そこで...

- 自然環境にやさしい観光地をつくる
- 人に優しい観光地にする

を提案します

私達が30才の時の幸手が(2組4班)
緑豊かなまち になるように...

私達の③人が幸手にいて、②人が外にいます。
私達の⑤人が結婚していて、⑤人が子供がいます。

そこで...

- あいている土地・空き地・田んぼを公園にする
- 田んぼを公園にする
- きれいな水が流れる川をきれいにする

を提案します

私達が20才の時の幸手が(1組1班)
安全なまち になるように...

私達の③人が幸手にいて、②人が外にいます。
私達の①人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 花や草の花など自然環境の街
- 事故ゼロ 安全なまち

を提案します

私達が25才の時の幸手が(4組4班)
買い物が便利なまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、⑥人が外にいます。
私達の④人が結婚していて、④人が子供がいます。

そこで...

- 若者が集まるイベント
- ふたつがいてはくろ(道路の舗装とか)
- ホッとしていることを宣伝する

を提案します

私達が20才の時の幸手が(3組6班)
若者が集まるまち になるように...

私達の②人が幸手にいて、④人が外にいます。
私達の①人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 若者が集まるイベント
- 若者が集まるイベント
- 若者が集まるイベント

を提案します

私達が15才の時の幸手が(1組3班)
若者が集まるまち になるように...

私達の⑥人が幸手にいて、②人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 道路を広くしてゴミが捨てやすい
- 町に緑や公園を増やす
- 学校・駅周辺にベンチを増やす

を提案します

私達が
四〇代の時の
幸手

私達が30才の時の幸手が(4組5班)
緑豊かなまち になるように...

私達の②人が幸手にいて、⑤人が外にいます。
私達の⑦人が結婚していて、⑤人が子供がいます。

そこで...

- ゴミを拾い、捨てる
- 幸手まつりをする
- 川をきれいにし、森をつくる

を提案します

私達が20才の時の幸手が(3組4班)
買い物が便利なまち になるように...

私達の③人が幸手にいて、③人が外にいます。
私達の①人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 自然環境を大切にする
- 自然環境を大切にする
- 自然環境を大切にする

を提案します

私達が25才の時の幸手が(1組3班)
買い物が便利なまち になるように...

私達の②人が幸手にいて、④人が外にいます。
私達の④人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 集まっている店と道の店が並ぶ
- 店に行くための道を安全にする
- エビ・カニ・タコなどの店を増やす

を提案します

私達が20才の時の幸手が(1組1班)
若者が集まるまち になるように...

私達の⑤人が幸手にいて、①人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 若者が集まるイベント
- 若者が集まるイベント
- 若者が集まるイベント

を提案します

私達が17才の時の幸手が(5組4班)
若者が集まるまち になるように...

私達の⑥人が幸手にいて、②人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 使っていない田んぼを公園にする
- 街灯を多く設置する
- ドッグランやサイクリングロードを作る

を提案します

私達が40才の時の幸手が(3組2班)
観光客が集まるまち になるように...

私達の②人が幸手にいて、④人が外にいます。
私達の⑥人が結婚していて、④人が子供がいます。

そこで...

- 権現堂公園駅を作る
- 権現堂公園付近に大駐車場を作る

を提案します

私達が30才の時の幸手が(2組3班)
高齢者に優しいまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、⑤人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 公共施設を使う前に相談をする
- 公共施設をコンパクトにする
- 市内のバスを充実させる

を提案します

私達が25才の時の幸手が(5組6班)
大規模なまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、⑥人が外にいます。
私達の①人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 空き地をついて花を植える
- 桜を見に来る人たちにやさしいまち
- 自然環境を大切にする

を提案します

私達が28才の時の幸手が(1組4班)
買い物が便利なまち になるように...

私達の⑥人が幸手にいて、③人が外にいます。
私達の④人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 駅前に入店する
- 細い道路を広くする
- 自然環境を大切にする

を提案します

私達が20才の時の幸手が(4組2班)
若者が集まるまち になるように...

私達の④人が幸手にいて、⑦人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 色々な種類のお店を増やす
- 交通の便を良くする
- 環境を良くする

を提案します

私達が18才の時の幸手が(1組5班)
若者が集まるまち になるように...

私達の⑥人が幸手にいて、②人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 商店街の中に公園を作る
- 幸手の周りの中、公園で休む場所を作る

を提案します

私達が
五〇代の時の
幸手

私達が30才の時の幸手が(3組1班)
高齢者に優しいまち になるように...

私達の②人が幸手にいて、⑥人が外にいます。
私達の③人が結婚していて、④人が子供がいます。

そこで...

- 植物をうえる
- 道路を広くする
- 川や道をきれいにする

を提案します

私達が25才の時の幸手が(1組1班)
緑豊かなまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、⑦人が外にいます。
私達の⑦人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 商店街に木を植えて、自然環境を大切にする

を提案します

私達が20才の時の幸手が(2組2班)
緑豊かなまち になるように...

私達の⑥人が幸手にいて、②人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 街をきれいにする
- 自然環境を大切にする

を提案します

私達が20才の時の幸手が(3組5班)
若者が集まるまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、②人が外にいます。
私達の②人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 合併
- 幸手を広く
- たばこを

を提案します

私達が25才の時の幸手が(4組1班)
若者が集まるまち になるように...

私達の①人が幸手にいて、⑥人が外にいます。
私達の④人が結婚していて、②人が子供がいます。

そこで...

- 自然環境を大切にする
- 道を広く整備
- 大宮市や大宮市を

を提案します

- 凡例
- 自由テーマ
 - 観光客が集まる
 - 子育てしやすい
 - 高齢者に優しい
 - 緑豊か
 - 買い物が便利
 - 若者が集まる

